

奨学金受賞

去る一月十一日、本校の創立十周年を記念して、校長先生は大変次のようにお祝いをされた。

「本校は米海軍には大変お世話になっております。クリスマスの日には米海軍の方によはれて、今度のこの学校も奨学金をもらうことになりました。そこで私は多くの先生方と相談して結果三十名をえらびました。それで今日午後からその人達はベースの方へその証明書をもたせに行きます。それは学校にとつて大変よろこばしい、又感謝すべきことなんです。これからますます君達は努力して、強い男らしい青年をもちつてこの三学期をすごしましょう。」

こうして同日午後一時半アメリカの大連隊が三十三名はベースに集まった。自動車は時又官の助よりも来た。やがてベース内のステーション劇場前の広場に集った。

一年の回顧

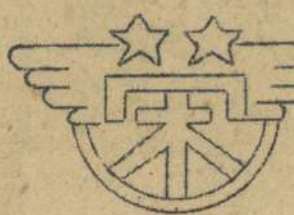
創刊一週年を過ぎて校長先生にこの一年間の業績に対する御批評と将来の希望とについてお聞きした。

「第一に大成がどうかという事は言ってもよく知っています。まあ、おもしろい生活、面白い勉強、又学校の発展のあり方について父兄に知らせたかったです。シュトルツ先生もこの意見だつたのです。父兄は楽しみにして待ち、ここにこしなから楽しみ、学校にいてるよなを要するでしょうね。これが大成功の道です。先生と父兄との連絡がもっとも、と密接になるという事は、望ましい結果でした。学校からの書として、非常に父兄との連絡を密接にしたと思います。この編集はニコース・フランシスコの書にと

ニューデザイン

カットのような敬慕のデザインが定つた。考案者はベレット先生で吉川先生がこれを少し修正した。

上部の翼のようなものは雲を表し、「光は輝きより強い」ということを象徴している。中学校と高等学校を区別するために中学校は中央の「栄」の字を金色、「雲」を銀色とし、高等学校は「栄」の字を銀色、「雲」を金色とし、中央の「栄」の字は浮き出せる。帽子の画わきに付けるバツジも同じものとなる。



「栄」の字は浮き出せる。帽子の画わきに付けるバツジも同じものとなる。製、高等学校が洋銀製、制服は平つばで高等学校にはジャバラがつく。しかし、これは強制的に買わなければならぬというのではなく、勧誘するならばこれにしたい方がよいということだけだ。——カットの設計は実物大(1/30)。

運命の日来る

本校の生徒達の一番苦しかった、心配の多かつた、喜んで思い出のある日は何んと言つても入学試験であつたらう。今度本校開校以来の四度目の入学試験が来る。二月十一日より同二十五日まで連続五日行われる。我々も過ぎし日を思い浮かべて、来る入学試験に決心を待つと同時に、我々の責任の重さを自覚すべきである。

入学試験受付は、去る十六日より開始して、×切日は二月十八日全くなつてゐる。試験日は前述の通りであり、この五日間、入学生は強制的に解されるのである。こう言う難関を渡つた後、待たれるのは合格発表である。この期が近づき、赤く交りたりする発表日は二月末の二十日である。さあこれから我々が本校の発展の道にまきかき入生を迎えられるように祈りましょう。

始業式

一日九日午前八時四十分から第三学期始業式が行われた。全生徒は、この学期を上級の学校に進むためのラスト、スパートである。とても苦しいが、お正月気分はまだぬけきらない中にも、二かしら厳しゆくなくものぞきだされたい。一番最初に校長先生から人間はその持つところの希望に向つて勇氣を持つて進まなければならぬ。又、その人をつねにきばきと活動させるものは時計のせんまいの役目とする希望である。即ちその人が将来に打ちける希望と云うものを常に頭の中において行動をとるならばその行動はすばらしいものとなり、その人自身もよくくんれんされるのである。ごあるから、この希望の前にごんごん打ち叩いて、その希望に向つてまい進するようにならう。意味の本音があつた。灰いでヘルヴェク先生はこの希望に向つて進む行動はあつたらう。すなわち、今からすぐにとるべきである。この三学期はある面から云へば一年中第一重大な学期である。即ちこの学期は非常に短かくて又入学試験や卒業式などもいろいろある父兄の方々も学校を思い来られるから、皆はいつもより、もっともつと栄光の生徒として立派な態度を取らなくてはならぬ。どう云うことを期に要において、今日から、今からすぐには立派な態度をとつてこの一学期間を飾つて下さい。とお話になつた。

聖年始まる

主イエスの御降誕を記念し、かつ過ぎし一年を反省して信仰を求め又は新しくするクリスマス前夜祭は、園内聖アロイジオ会に於て十二月二十四日より二十五日にかけて行われた。この日園外から前夜祭に加わる人々のために道標として新

サウンド前から聖堂までおかれ
た戸が夜空に美しく二條の線
を描いて赤々と燃る十一時十五分
よりクリスマスの朝受洗する者
十五名及本学園生徒他約百数
十名が参加し、先ず「待降節」
の部より始められた。聖堂内は
イエズスの心と心なり給うた以前
の世界の人の心の暗さを未だ
なめに大部分の電燈を消し、祭
壇の前の二本のろうそくだけが
淡い光を投げかける中に聖歌隊
の歌う「み恵み降らせよ」其他
の聖歌及解説者によつて、その
時代の人類が求めていた救世主
へのあこがれが表わされ、次い
で大祭司イザヤの平和の言
言、救世主の出現を人々に約す
イザヤ書九章五・大師の予言、
すべて乱れた世から兵士のよろ
いと血にまみれたる夜とは又
火のもえくさとなりて焚るべし
よりの嬰兒児等のために生れ
たまえり、我等はひとりの子を
あなえられり、政事はその前
にありてその名は奇妙また義士
まに大能の油、とこしえのち
平和の君と云えられん」が朗
読せられ道に迷つた者の前にわ
き運る神への求めをまわす聖歌
「きよき救い主が歌われし、又
に「聖母マリアの歌」の部
に入り天国にゆる約束を満し給
う大天使ガブリエルと聖母マリ
アとの会話ガブリエル一章二十
六、三十八節により大天使ガブ
リエルと聖母マリアに扮する二
人の間にかわされ、そしてその
ことについての解説があり、又
聖母マリアが聖堂によつて復胎
なさったと云うことが聖歌隊に
よつて歌われし、その後「ベト

レヘム」の部の牧童への福音、
聖歌などがありクリスマスの聖
詠としてエルリンハーゲン神父
様から次の様なお話しがあつた。
「クリスマスの大祝日にあたり
皆さまに心から御祝申し上りま
す。私達も今ここでベトレヘム
のあのまつかしい光景を思いお
こして見ましよう。寒い夜、牧
場に唄われたところの懐い神の
愛、かの暗いうまやの中の美し
い世の光、かの荒れはてまかい
ばおけの中に在りしとけなき救
いのみどりこ、このみどりこの
世話をなす給う聖母マリア、そ
の後に立つて見守られる聖ヨゼ
フ、救いのみどりこを礼拝せん
とてつねなる神農文羊飼、私
もまつかしいついでに近すま
よ、ここにござますよ、羊飼と稱を
並べて世話をなさば何物をすなわ
ち私達の愛さ、義を、決心をお
こさげたいましよう、私達の
心にも御聖体拝領の儀をいざ下
さるやうに、殊な事ごとではご
ざいませが私達の心は甚ましい
所をございます、どうぞ懐い愛
をもつてこれをお願し下さい、
私達の心は随に祈りございます。
どうぞお願し下さい、私達の
心はあれは御祈りございます。ど
うぞこれを和やかにして下さ
いますように、と。」

このお話がすんでから一同で
感謝と讚美とを捧げ、聖歌「静
けき道夜中」を合唱した。この
時クリスマスらしい荘厳であり
ながら和やかな空氣が聖堂一ぱ
いに流れ、すべろプログラム最後
の聖年の始めを知らせるクリス
マスの御ミツが射つたが、その
時、クリスマス、ツリーの一垂

上にある星にうつく光がつき、
次いでうつくの形にした聖歌
に、どうして段々に光が強くな
つて行き、終りに聖堂に電気が
つき、その明るい聖堂で信者は
聖体拝領し、一息を喘じた。

合唱しよう

「歌を歌わぬ男は面白くない男だ。」と天狗様が云われたように、聖かに音楽はよいレフ・レイションであり、文化人の教養である。それからこの学校の合唱部が作るうきはないかといふ声や起り過井先生と二三人の音が相対して部員興業と云ふ事になつた。ボスターをはり出したりして投票箱に名前を入れてもらつて、二十八日(土)まで一席申し込めようちきつたが入りた人があればいつまでも入つて下さいとのこと。指導は過井先生で合唱だけをなくレコー・ドコンサートもやる予定である。毎週水曜日に練習する。去る二月一日には第一回の練習会が開催され、「おおひばり」の合唱をした。(38) (記者)

おどろきなす

八月の或る日、本校の二先生に大交あめで花し華が有りました。体協科の藤野先生が東京の方と御結婚なさつたことだ。この事について主君一同がまず知りたことは、藤野夫人の身歴のことでしょう。大君の主君はきつと、「……………」だつたらと思うでしょうが、実は藤野先生よりもアセンチもお感じそのであります。御住所は橋須里市

入町三丁目藤野忠敬でわかるでうす。御夫人のお名前は明子女史で、詳しいことが知りたければ、いつでも来て下さいとの事であり、まず、「銀葉も体操をおやりに交りますか」と直さましむら、「無能者を家じつとすわつています」とのことでした。(38) (記者)

落し物展

この朝、落し物の展覧会が一階の広場で催され、そこには腕時計一箇、金四本、まり十三箇、釣竿、分度器、并当指、三箇定規、治しゴム、コンパス、すずり、等があつた。皆の落し物多のには、ヘルウェク先生も大そう驚かれた。(24) (記者)

変な伝染病

去る一月二十八日朝晩異常な病態に罹り、君と君と君とを動向した。両君とも君は、発病はほぼ同、病名は両君とも虫垂炎(盲腸炎)である。手術は「君が一月二十四日夜、君が二十三日夜で、糸を扱いたのは、君が三十日、君が二十八日、両君とも病態は割合良く、前日即日は、君は動かない身の上にあつたが、君はもうベッドの上になん少くはあつたり、君はもう動かない。君の方は、普通交らず十日間入院するところを十五日から入院しなればならぬいづうだ。ヘルウェク先生曰く、34では

答案を綺麗に

近頃答案の書き方が大分ぜんざいになつたので、先生方から特に、「答案を綺麗に書く」といふ事を注意された。

栄光アパート

盛岡マントを建て、このせりと栄光アパートの生活状況をのぞいて見よう。すでに中に入つてその奥状を見てきた者もあるだろう。干し大根といふ名も、この生活の一件である。当眞先生はあのアパートの新制の師で、吉川先生は時計及公衆の修繕を行ひ、本屋先生はこれ又写真技術をもつて名を上げてゐる。他の先生方は英文学、古典の研究をしていられるであろう。(38) (記者)

世論調査

今日世論についての新聞は本紙に込ける世論調査を行う旨のものであります。これには別紙記載の事柄につき各自の意見を書き、Eles News Weekly の原票を提出して下さい。(38) (記者)